

今回はステロイドのお話…

皆さんはステロイドホルモンと言うものをご存知ですか？

ステロイドホルモンとは、副腎皮質ホルモンのことで、人間ではアトピーの子供につける薬とかでお聞きになった事があるかもしれません。

動物の場合、皮膚病などで痒みがひどいときに痒み止めとして良く使われます。

「キウキウ、副作用が怖い薬よね。うちの子は使いたくないわ…」

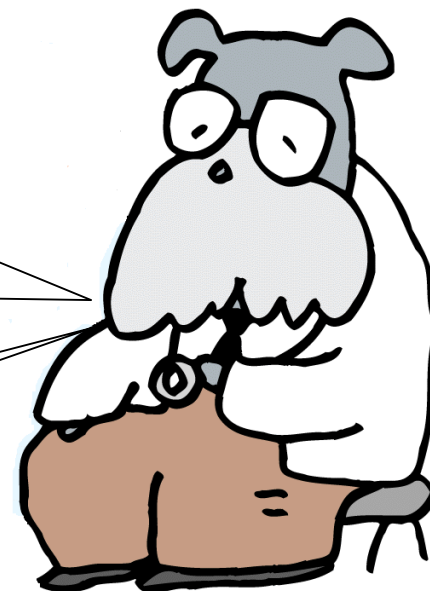
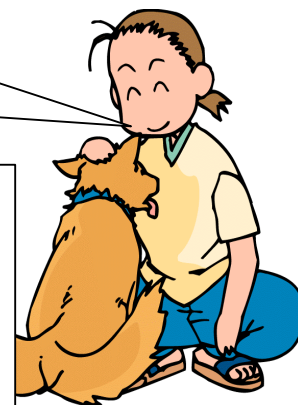
確かに、量を多く・長期間使うと副作用が出る可能性の多い薬ではあります。しかし、**使い方を間違わなければとても良い薬なのです。**実際、アレルギー体質のワンちゃんが最近とても多くなっています。アレルギーの痒みは、人間ならば抗ヒスタミン剤や抗アレルギー剤といった薬で抑えられますが、ワンちゃんの場合はそれだけだとなかなか痒みは抑えられません。だからといって我慢させることも、とても難しいことなのです。ですので、**痒みをとめる最善の方法としてステロイドを使用します。**また、ネコちゃんの慢性の難治性(治り難い)口内炎でも良く反応してくれて、お口の痛みを抑えてくれます。

「それならば、わりと安心して使える薬なのね。」

はい。症状と経過を見ながら使えば、安心して使えます。

「ステロイドを飲んでいるときに、何か変わったこととか、気をつけることとかはないのかなあ？」

はい。あります。ステロイドを飲むと喉が渴くのでお水をたくさん飲むようになります。中にはオシッコをもらしてしまう子さえいます。だから、お水をほしがっても、ほしがるだけ与えるのではなく、加減しながら飲ませてあげる事が大切です。また、**食欲も増加し、すごく食べたがる**ことが多く見られます。これもほしがるだけ与えてしまうと肥満につながります。ですので食事はいつもの量にしておいてください。



最後まで読んでいただきありがとうございました！